



梅田中だより

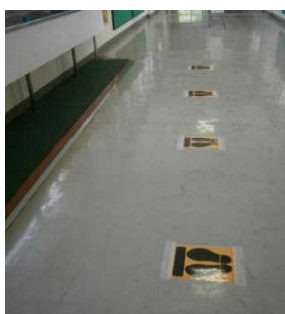
<第5号> **6月**

学校が再開していよいよ3週目に入ります。 新しい生活様式には慣れましたか？

6月13日午前0時をもって、群馬県の新型コロナウイルス感染症対策での警戒度が2から1へ引き下げられました。桐生市でも学校再開に向けたガイドラインに沿って、また新しい段階での学校生活が始まります。6月15日(月)より、いよいよ、簡易給食が開始されます。そして、午前中は毎日、授業が始まります。また、一つの段階をクリアすることができ、通常的生活を始めることができそうです。

ご家庭での毎朝の子供たちへの検温の指導、ありがとうございます。
朝、朝食を作って忙しい貴重な時間の中で、子供たちの健康状態を確認していただき、保護者の皆様には感謝申し上げます。

子供たちも学校へ登校した際には、まず、玄関入ってから健康チェックカードを学年の先生に提出し、確認印を押しもらい教室へ向かうといったルーティンが定着しました。マスクの着用、咳エチケットなど、自覚をもち実行している子供たちの様子を見ると、さすがは中学生だなと感じます。



教室に向かう前に、よく石けんで手を洗い、教室に入ったときは隣の席の友達と1.5mの距離を保って着席する。休み時間等にトイレや手洗い場で待つときは、密にならないように前の友達とは1m位の距離を取るなど、生徒も少しずつコロナ対策を実行してくれています。

早く、友達と気兼ねなく和気あいあいと活動できるようになってほしいなと心から願います。

梅田中同窓会の皆様から生徒たちのために すばらしいプレゼントをいただきました。

6月4日(木)に、現在、梅田中学校同窓会の会長を務める糸井孝夫様と副会長の佐藤憲秀様、そして同じく副会長の前原太様が梅田中へ来校され、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策と生徒の学校生活に役立ててほしいと「空気清浄機4台」を学校へ寄贈していただきました。

同窓会代表の皆様と本校生徒会の代表の生徒たちで贈呈式を校長室で行い、糸井同窓会長様から生徒会長の梅村柚希君(3年)に空気清浄機が手渡されました。

梅村君からは「大切に使用させていただきます。」とお礼の言葉が述べられました。

糸井同窓会長からは、「大変な時期ですが、子供たちが勉強に励むなか、梅田中学校同窓会として少しでも、子供たちと母校のためになれば幸いです。」とお言葉を頂戴しました。コロナウイルス感染症の影響が続く中、同窓会の皆様のありがたい気持ちに、全校生徒と職員一同、大変感謝しております。



【追記：この贈呈式の様子は、6月5日付けの「桐生タイムス」にも掲載をされました。】

未来へ続く自分自身の軌跡（記録） 「キャリアパスポート」が開始となります。

現代は、さまざまな技術革新が進み、時代が目まぐるしく変化をしています。子供たちには情報化やグローバル化などの急激な社会的変化において、未来の創り手として必要な力を身につけられる教育を実現することが学校に求められています。そして、子供たち自身が感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかを考え、自分から学び続けて、自らの能力を引き出し、自分なりに工夫を凝らしたりして、さまざまな人たちと一緒に活動する中で、新たな価値を生み出していくこととなります。

来年度（令和3年度）から、新たな学習指導要領が全面実施されます。まず、これからの時代に求められる知識や力はいったい何かを明らかにします。そして、子供たちがなぜ学ぶのかを考え、次の学びにつなげたり、学校と地域・家庭とで、お互いにその目標とする考え方を共有したりして教育活動を行っていくことに焦点が当てられました。

子供たちが、学習することを自分の将来とのつながりを考えながら、社会に出て、職業に就き、自立を目指すことに向けて必要な力を身につけられるよう「キャリア教育」の充実を図っていきます。

今回の「キャリア・パスポート」とは、小学校から高等学校まで生徒が行う、「キャリア教育」に関わるさまざまな活動について、学級活動を中心にそれぞれ教科との関わりをとおして自分の学習したことを記録し、これまでの学習を振り返るなかで、自分自身の変化や成長に気づけるよう工夫された資料（ポートフォリオ）のことです。

学習指導要領では、次の3点を「キャリア・パスポート」を活用する意義としてあげています。



第1は、キャリア教育の要としての特別活動の明確化。

- 各教科等における、学習や特別活動で体験したことを振り返り、気づいたことや考えたこと等を蓄積することで、各教科の学びと特別活動における学びが往還し、特別活動での実践や生活や学習を自己の将来や社会づくりにつなげることができる。

第2は、小・中・高校における系統的なキャリア教育の充実。

- キャリアパスポートへ小学校・中学校・高等学校の各段階における学習や生活を振り返って、蓄積していくことで、生徒の発達段階に応じた系統的なキャリア教育を充実させることができる。

第3は、生徒の自己理解と教師の生徒理解の深化。

- 学習や生活の見通しをもち、振り返ることを積み重ねることで、生徒がどのように成長してきたか把握することができる。また、教師は一人ひとりの生徒の様々な面に気づき、理解を深めることができる。



梅田中学校 学校通信 「梅田中だより」 <文責 阿部 誠二>

TEL 32-1018 , FAX 32-1039

URL <http://www.kiryu-umeda-j.ed.jp/>

上のQRコード又はURLから梅田中学校のWebページをご覧ください。

※ ホームページの更新を随時しております。写真もカラーで掲載しておりますのでご覧ください。